

武蔵野市第六期長期計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 武蔵野市長期計画条例（平成23年12月武蔵野市条例第28号）第2条の規定による武蔵野市第六期長期計画（以下「長期計画」という。）の策定を行うため、同条例第4条第2項の規定に基づき武蔵野市第六期長期計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）を設置する。

(所管事項)

第2条 策定委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 武蔵野市第五期長期計画及び武蔵野市第五期長期計画・調整計画の評価に関すること。
- (2) 長期計画の討議要綱及び計画案（武蔵野市長期計画条例施行規則（平成23年12月武蔵野市規則第68号）第6条第6項に規定する計画案をいう。以下同じ。）の素案の作成に関すること。
- (3) 計画案の作成及び答申に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、長期計画の策定にあたり市長が必要と認めること。

(組織)

第3条 策定委員会は、次の各号に掲げる委員の区分に応じ、当該各号に定める人数で組織し、市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験を有する者 7人以内
- (2) 武蔵野市第六期長期計画市民会議設置要綱（平成30年5月1日施行）第3条に規定する市民委員のうち、市長が指名するもの 2人以内
- (3) 副市長の職にある者 2人以内

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、前条の規定による任命又は委嘱の日から長期計画の策定の日までとする。

(報酬)

第5条 委員の報酬は、武蔵野市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和36年2月武蔵野市条例第7号）第5条第1項の規定により、市長が別に定める。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、策定委員会について必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

- 1 この要綱は、平成30年7月26日から施行する。

2 この要綱は、長期計画の策定の日限り、その効力を失う。